

2025 World Triathlon Championship Finals Wollongong 旅行について

10/13 (東京羽田発 19:40)～10/20(東京羽田着 17:45)

- 1 オーストラリア ウーロンゴン往復、宿泊は全て旅行会社に依頼しました。

(自転車の輸送もあるので、私個人では難しい。)

- 2 オーストラリアへ入国するためのビザ申請 (ETA)

- ① ビザ申請に必要なもの

- ・パスポート、スマートフォン、メールアドレス、滞在先の住所 & 電話番号、クレジットカード

- ② 有効期間：

- ・取得日から1年間（または旅券の残存期間のどちらか短いほうの期間）有効
- ・その間3カ月以内の滞在なら何度でも入国可能

- ③ 取得費用

- ・1回の申請に20オーストラリアドル必用

申請は全てスマートフォンで行いました。

顔の撮影にとっても手間取りました。（スマホで自撮り）

- ④ オーストラリアeビザは、メールにPDF形式で添付され届きました。

- 3 オーストラリア国内での支払いについて

私は全てスマホのタッチ決済で済ませました。

電車の運賃、スーパーやコンビニでの買い物、レストランやカフェでの支払い等

(オーストラリアドルへの両替は一切しませんでした。)

駅には日本のような改札口のゲートなどは無く、タッチ決済の端末が設置されているだけです。

- 4 食事等

個人的に口に合わないものはありませんでした。

肉や魚の料理を頼むと、たいていフライドポテトやチップスがついてきて私には、量が多すぎでした。

比較的物価は高い印象でした。

ウーロンゴンの治安は良い感じでした。

商店街で自転車に鍵を掛け2～3時間、何度か駐輪しましたが何事でもありませんでした。

